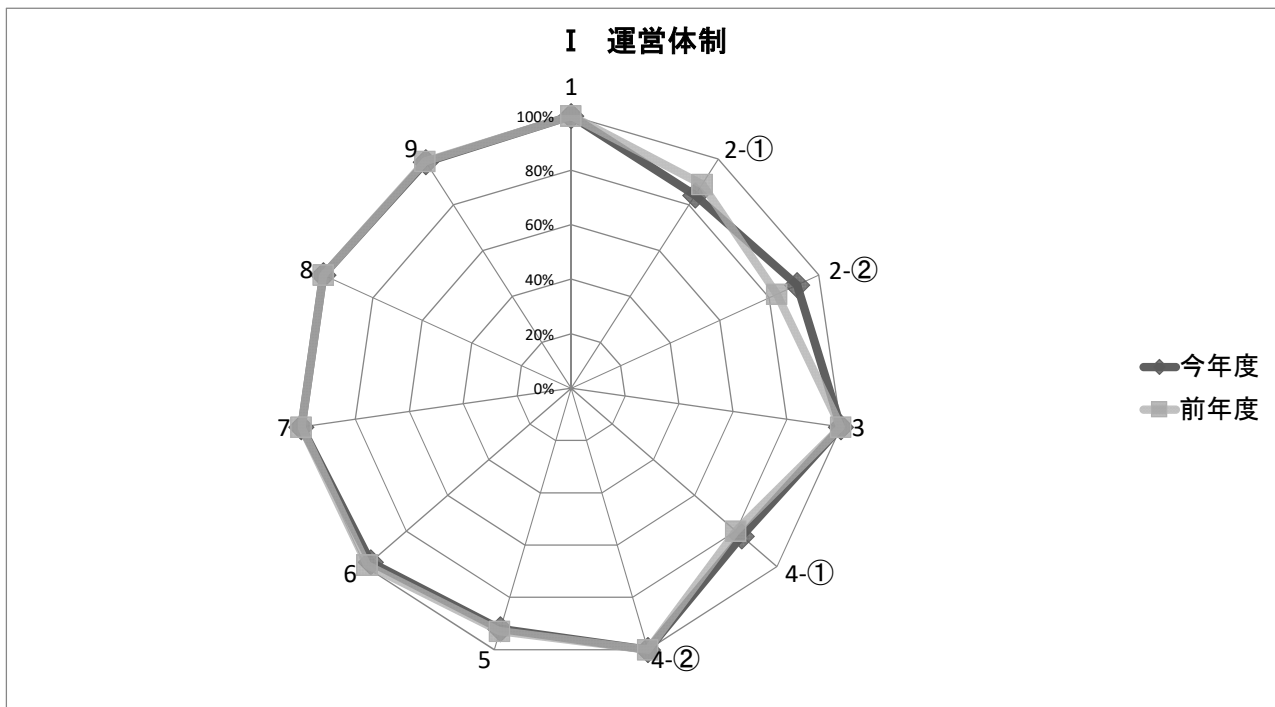


令和3年度 地域包括支援センター運営評価 評価総括表

令和3年度神戸市地域包括支援センターの運営状況については、令和3年度第1回神戸市地域包括支援センター運営協議会において承認された評価基準に基づき、運営方針の把握、職員体制等「運営体制」11項目、総合相談支援業務、権利擁護業務等「業務の状況」26項目の評価を行った。その結果、「運営体制」については、平均95%（R2年度95%、R1年度94%）が適評価、「業務の状況」については平均99%（R2年度99%、R1年度99%）が必要な水準であるA評価以上であり、市全体としては、概ね適切に運営されていると認められる。

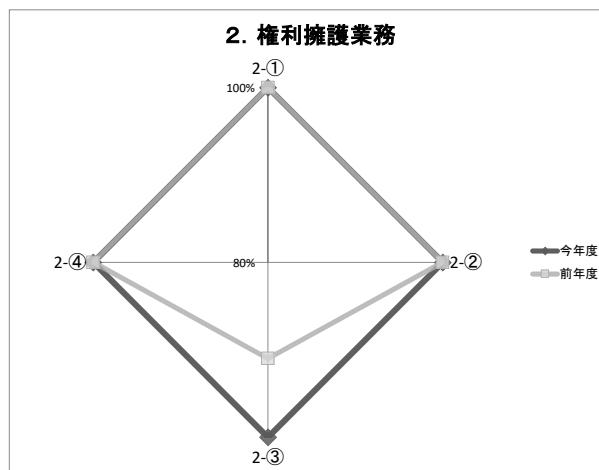
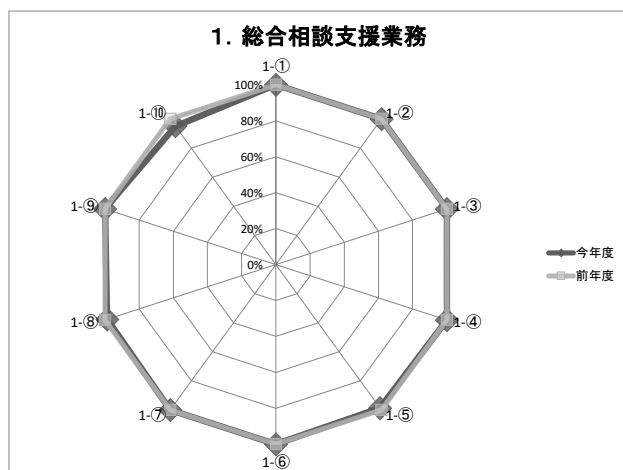
センター別運営評価内容（Ⅰ 運営体制）

	グラフ	評価の内容	評価結果			基準適合率		
			適	不適	-	今年度	前年度	増減
1. 運営方針・要綱・要領	1	・センターの運営方針・運営要綱・実施要領・業務に関するマニュアル等を全センター職員が必要時参照している。	76	0	0	100%	100%	0%
2. 職員配置	2-①	①4職種が常時配置されているか。	64	12	0	84%	89%	-5%
	2-②	②変更時には届出がされているか。	52	5	19	91%	83%	8%
3. 24時間連絡体制	3	・24時間の連絡体制が整備されている。	76	0	0	100%	100%	0%
4. 事務執行力	4-①	①提出物が期日内に提出されているか	63	13	0	83%	80%	3%
	4-②	②適宜記録がなされているか。	76	0	0	100%	100%	0%
5. 資質の向上（専門性の確保）	5	・職員のスキルアップを法人全体でバックアップし、業務に活かしている。	70	6	0	92%	93%	-1%
6. 個人情報の保護	6	・個人情報の保護のために対策を講じている。	74	2	0	97%	99%	-2%
7. 執務環境	7	・適切な執務環境である。 ・必要な情報を記録し、書類が整理・保管されている。	76	0	0	100%	100%	0%
8. 人権の擁護及び高齢者虐待防止研修	8	・人権の擁護及び高齢者虐待の防止に係る研修を実施している。	76	0	0	100%	100%	0%
9. 苦情対応	9	・苦情対応が適切に行えているか。	75	1	0	99%	99%	0%



センター別運営評価内容(Ⅱ 業務の状況)

	グラフ	評価の内容	評価結果				基準適合率(S+A)		
			S	A	B	-	今年度	前年度	増減
1. 総合相談支援業務	1-①	(1)職員の対応態度	76	0	0	0	100%	100%	0%
	1-②	(2)説明の分かりやすさ	76	0	0	0	100%	100%	0%
	1-③	(3)相談の満足度はどうか。	76	0	0	0	100%	100%	0%
	1-④	(4)相談環境は適切か。	73	3	0	0	100%	100%	0%
	1-⑤	(5)案内表示はわかりやすいか		75	1	0	99%	100%	-1%
	1-⑥	(6)利用者から相談が寄せられているか。		76	0	0	100%	100%	0%
	1-⑦	(7)センター内でチームアプローチしているか。		76	0	0	100%	100%	0%
	1-⑧	(8)センター業務の広報活動を行い、認知度を上げている。	36	39	1	0	99%	100%	-1%
	1-⑨	(9)①介護リフレッシュ教室の広報・案内		76	0	0	100%	100%	0%
	1-⑩	②介護リフレッシュ教室を積極的に開催しているか。		58	3	15	95%	100%	-5%
2. 権利擁護業務	2-①	(1)<成年後見制度> 成年後見制度や日常生活自立支援事業の利用支援を行っている。		76	0	0	100%	100%	0%
	2-②	(2)<虐待> 通報の受理・報告を適切に行っている。		69	0	7	100%	100%	0%
	2-③	(3)<消費者被害> 市民に対し、消費者被害の情報提供を行い、啓発しているか。		59	0	17	100%	91%	9%
	2-④	(4)<権利擁護業務全般> 複数の課題を持つ事例への対応について、関係機関と対応を検討している。		76	0	0	100%	100%	0%



	グラフ	評価の内容	評価結果				基準適合率(S+A)		
			S	A	B	-	今年度	前年度	増減
3. 介護予防業務	3-①	(1)介護予防の取組みが必要な高齢者を早期に把握し、必要な支援につなげている。		75	1	0	99%	97%	2%
	3-②	(2)マニュアルを遵守し、介護予防ケアマネジメントを適時適切に実施している。		74	2	0	97%	100%	-3%
4. 包括的・継続的ケアマネジメント業務	4-①	(1)介護支援専門員からの相談に対し、支援を行っている。		76	0	0	100%	100%	0%
	4-②	(2)介護支援専門員に対し、社会資源の情報提供を行い、ケアマネジメントに生かせるよう助言を行っている。		76	0	0	100%	100%	0%
5. ネットワーク構築・地域づくり	5-①	(1)地域資源の把握 ①地域の社会資源・地域の状況を把握し、市民に分かりやすく明示しているか。		76	0	0	100%	99%	1%
	5-②	(2)地域ケア会議 ①センター主催の地域ケア会議を実施している。	33	40	0	3	100%	100%	0%
	5-③	(2)地域ケア会議 ②・会議後のふりかえりやフィードバックをしている。 ・担当地域の地域ケア会議ケア会議から見えてきた課題をまとめている。		67	6	3	92%	92%	0%
	5-④	(3)地域支え合いに関する地域との会議をもっているか。		76	0	0	100%	100%	0%
	5-⑤	(4)公的福祉サービス等や地域の見守り体制につないでいる。		76	0	0	100%	99%	1%
	5-⑥	(5)住民相互の見守り支え合いができるようなグループの結成などコミュニティづくりを支援している。		76	0	0	100%	100%	0%
6. 認知症の人にやさしいまちづくり条例の推進	6-①	(1)認知症の人にやさしいまちづくり条例の主旨を理解し、積極的に認知症の啓発・相談・支援している。		76	0	0	100%	100%	0%
	6-②	(2)認知症初期集中支援チームや認知症疾患医療センター等(医療機関)と連携し、必要な対象者及びその家族への支援を行っている。		76	0	0	100%	100%	0%

